

郵便はがき

料金後納郵便

From SRA HD



証券コード 3817

2019年12月末日の株主様にお送りしております

2020年3月期

第3四半期 株主通信

2019年4月1日～2019年12月31日

株式会社SRAホールディングス

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-32-8

TEL:03-5979-2666 <https://www.sra-hd.co.jp/>

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京都府中市日鋼町1-1

TEL:0120-232-7111(フリーダイヤル)

(返還先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部



株式会社SRAホールディングス

ハガキがぬれている場合は乾かしてからご覧ください

株主の皆様へ

皆様には、日頃より格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第3四半期業績（前年同期比）は、売上高が増収となり、利益率向上施策の推進により粗利益も増益となりました。

さらに、販管費の効率化にも努めた結果、営業利益は継続して増益、経常利益も増益となりました。四半期純利益は、新たに固定資産の減損損失を特別損失に計上した為、1,321百万円の損失となり、通期業績予想（当期純利益）を修正しました。

皆様にはご心配をおかけしておりますが、引き続き先頭に立ち、年度末に向け、リカバリーに取り組んでおります。変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今回の損失はキャッシュアウトを伴わないため、配当予想は変更いたしません。

期末配当は1株につき70円〔年間配当金110円（普通配当）〕の計画です。

これからも企業価値向上ならびに株主還元の更なる充実を目指してまいります。

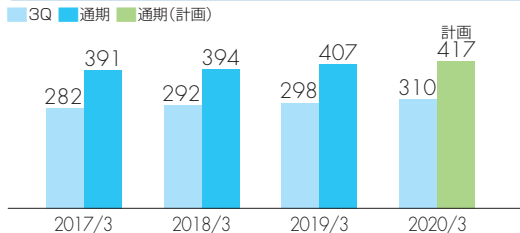
2020年2月

株式会社SRAホールディングス
代表取締役社長 鹿島 亨

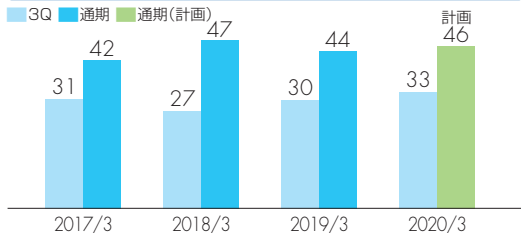


第3四半期 連結業績ハイライト

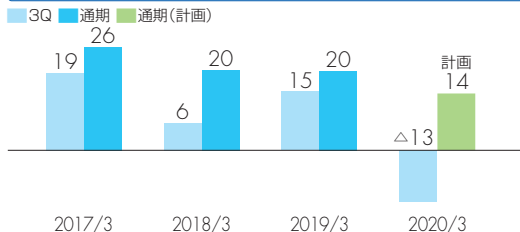
売上高 310億円 (通期計画: 417億円) (単位: 億円)



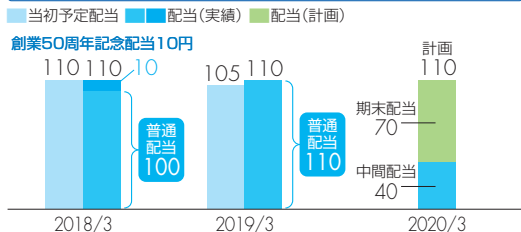
経常利益 33億円 (通期計画: 46億円) (単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純利益 △13億円 (通期計画: 14億円) (単位: 億円)



1株当たり配当金 (単位: 円)



※投資有価証券の評価は「四半期洗替え法」を採用

AI(人工知能)技術を駆使した サビの劣化度判定ソリューションのご紹介

DX(デジタルトランスフォーメーション)という世界規模でのIT変革の時代を迎え、SRAグループ各社においてもDX推進に向けた取り組みを始めています。

SRA東北(本社:仙台)がDXの核のひとつとなるAI(人工知能)分野において推進しているソリューション——それは、インフラの老朽化や人材不足、後継者問題等が社会課題となっている昨今に、その解決手段にAIを活用することで人間の目では判断しづらい多種多様なサビを瞬時に判断できるというものです。

東北電力様と共同開発した送電鉄塔の「腐食劣化度診断システム」はすでに運用を開始しており、今後は、建造物のチェックやメンテナンス作業、野菜のサイズ分けや収穫時期の判定など様々な場面での活用を進め、東北地方のみならず、積極的に全国展開をしていく方針です。

詳しくは、ハガキを開いて内側をご覧ください。